

# SSKS 風の子便り

ひとりぼっちの障害者をなくそう



## 目次



### ☆今月のトップページ赤い羽根共同募金活動☆

- ☆赤い羽根共同募金活動の感想  
.....2・3
- ☆新メンバー紹介.....3
- ☆障害者週間記念事業の感想.....4
- ☆区との懇談会報告.....4
- ☆今月の出来事.....5
- ☆懐かしいメンバーの来訪.....6
- ☆夕会報告.....7
- ☆ボランティア募集と今後の行事予定  
クラブ活動報告  
.....7~11
- ☆バリアフリーよもやま話（岡本連載）  
第77回「優先席（2）」.....12
- ☆風〇〇サスペンス劇場（田中連載）  
☆写真募集のお願い.....13
- ☆恵司のつばやき・敬事の料理コーナー  
.....14
- ☆メンバーのつばやき.....15・16
- ☆所長のため息.....16



田町駅芝浦口にて募金活動を行ないました！

2018年  
12月号

## 赤い羽根共同募金（11月27日 田町駅芝浦口）の感想（小熊健）

風の子はメンバー全員で田町駅芝浦口にて14時から15時まで前半（A班）、後半（B班）に分かれて30分ずつ合わせて1時間、赤い羽根共同募金の街頭募金に参加しました。

当初私はこの募金活動に参加することが決まると憂うつになり乗り気になれませんでした。最近の募金や寄付金集めに対する世間の風潮や関心の薄さを考えると通行人から軽蔑されたり好奇の目にさらされるのではないかという恐怖心があったからです。

しかし実際に始めてみると多くの人から励ましや温かい声をかけられ、「赤い羽根共同募金にご協力をお願いします。」と大きな声を出して呼びかけることにいつのまにか抵抗心がなくなり勇気が湧いてきました。

初めての募金活動は僅か30分足らずの短いものでしたが、その間も沢山の人のやさしさや温かさに接することができ貴重な経験をすることができました。



法被を着て募金活動中の小熊さん（左）

小熊健



募金箱を持って呼びかけ中の掛橋さん

募金箱を持って呼びかけ中の矢島さん

## 赤い羽根共同募金（11月27日 田町駅芝浦口）の感想（田中聡）

午後二時～三時まで、田町駅・芝浦口にて赤い羽根共同募金活動が行われ、風の子会として参加をしました。一時間の募金活動でしたが、風の子の分だけで、17,939円でした。反省点で言えば、もっと障害者のメンバー自ら声を出せば、2万・3万ぐらい貰えていたかもしれません。今度また、共同募金に参加をさせていただければ、メンバーが声を出すように頑張りたいと思います。

田中 聡



募金活動中の田中さん（左）と掛橋さん（右）

## 新メンバー紹介（信高 正義）

名前：信高 正義

年齢：51歳



○苦手な事（一人の人間の為に、自分に与えられた貴重な時間を使わなければならない事。）

趣味：現在において自分の出来ることは、かなり限られてしまっているが例えばパソコン・ワープロ等の日本語入力である。

○風の子会でこれからやりたい事：パソコン入力を中心とした日本語入力作業。

## 障害者週間記念事業（12月1日 みなとパーク芝浦）の感想（三木直人 & 廣瀬依生）

障害者週間記念式典が、『みなとパーク芝浦』のリーブラホールで13:00～16:00まで開催され3部構成でプログラムが組まれていました。私は売り場担当だった為、第3部の芝浦小学校の生徒さんの合唱を聴かせて頂きました。

売り場としては、クリスマスが近いということもありクリスマスブローチが売れていて「風の子会」の存在を知ってもらえたと感じています。

三木 直人



初めて参加しました。歌がよかったです。

廣瀬 依生



上の写真が販売中のメンバー。右の写真が販売中の小熊さん（手前）と斉藤さん（奥）（みなとパーク芝浦1階にて）



## 区との懇談会（11月20日）報告（小熊健）

港区役所9F大会議場にて「障がい者サービス事業者と区の懇談会」が開催されました。風の子会を代表して、私と田中理事長、木村さんの3人が参加しました。

風の子会の要望、（一人暮らしの障がい者の避難について教えてほしい）については担当の方から直接、（それぞれ個人にあった避難計画を作成する）という返答がありました。

初めて参加して感じた全体の印象は、午後5時から6時までという時間の制約上やむをえないことかもしれませんが、文書による回答を読み上げる形式で行われた事務的で素っ気ない交流会というものでした。

個人的にも最初の自己紹介がしどろもどろになってしまい、決して愉快なものではありませんでしたが、閉会后障害福祉課の皆さんからアドバイスや温かいお言葉を頂けたことは本当に嬉しかったです。

小熊 健

# 今月の出来事

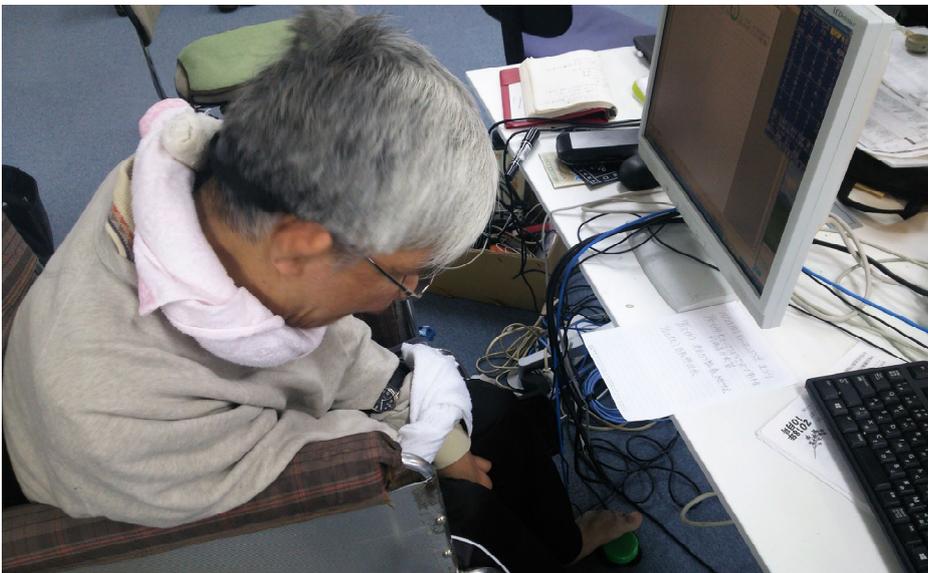
10月28日（日）ヒューマンぷらざまつりが行われました。今回も予定通り行われました。しかし当会のメンバーの参加者が年々減り売上も減少しているため、来年からは参加しない事をみんなで話し合い決定しました。

11月 5日（月）ヒューマンぷらざより利用者が実習に来られました。

11月12日（月）インフルエンザ予防接種が行われました。私のパソコンの隣のテーブルにドクターが座りその横にナースが立っていた。だから、みんなが注射をやっているのがよく見えて、見て見ぬふりをしていましたが、自分の番が来る前に針を刺したように腕が痛くなりました。

11月13日（火）港区から監査を受けました。当会のボスと所長お疲れ様でした。

11月20日（火）港区との懇談会  
今回は13福祉団体の事業所が参加しました。



YUKI

三木さんと木村さんでメッセージカードのイラストを考えています。



## まこちゃん来たる

11月21日水曜日、マコちゃんが遊びに来ました。府中からお兄さんが運転する車で来ました。

マコちゃんが風の子に来たのは、何年ぶりでしょう。芝浦に住んでいて養護学校の訪問学級から紹介され、1983年に風の子に入りました。20年くらい前に府中に引っ越してもお母さんが車で送り迎えして毎週土曜日には風の子に通い続けていたのが、そのお母さんが2016年に亡くなって・・・来れなくなって・・・。

ニコニコして口を大きくあけて無言だけど「アイ」がYES。NOは舌を「ペー」でやり取りしていたマコちゃんは、いつしかジョイスティックをなんとか操作してパソコンでインターネットものぞけるようになりました。

手指でなんとか携帯のキーを操作して、筆談やメールをすることはお兄さんが教えてくれました。だから、来れなくなっても、数年間メールで文通を続けていました。そして「風の子に会いに行きたい」思いがつのり、お兄さんが運転を引き受けて実現してくれました。

久しぶりのマコちゃんは、とても元気でした。みんなを見渡してはにこにこ笑っていました。そして、代わる代わる話しかけるみんなに、携帯を使った雄弁な筆談にみんなびっくりしていました。今は、パソコンでインターネットを駆使したい夢があるそうです。

どっさり持ってきてくれたお土産の美味しいお菓子をみんなでいただいて、午後の2時間くらいでしたが、あっという間にお帰りの時間になりました。「また来てください。」とお別れました。

マコちゃんの発信を風の子だよりに投稿してもらうことにしました。

帰りにレインボーブリッジを渡り台場の夕景を満喫している写真を送ってくれました。

井出 義文

レインボーブリッジを背景に笑顔のマコちゃん



携帯を駆使して文章を書いている。マコちゃん



# 夕会報告

11月10日土曜日、話し合いで来年からヒューマンぷらざ祭りは出ないことに決まりました。クリスマス会も中止になりました。小熊さんが意見を言いました。11月27日にみんなで赤い羽根共同募金に行くことになりました。場所は田町駅です。来年の初もうでは川崎大師に決まりました。

11月17日土曜日、テーマは外に出ようと料理教室です。みんなで話し合いをしました。外に出よう実行委員会は小野田さんと田中先輩に決まりました。料理教室はいろいろな意見が上がりました。あがった料理は豚汁とハンバーグです。障害者週間です。風の子会は今年も参加します。

11月24日土曜日。その日はクラブ活動があったため夕会はありませんでした。

12月1日土曜日、その日は障害者週間があったため夕会は中止です。

12月8日土曜日、川崎大師の下見は私に決まりました。職員は木村さんです。小熊さんの提案で12月25日火曜日に飲み会を開きます。ライオンズクラブのクリスマス会は大田稔さんが行く事になりました。帽子の話もしました。風の子会の帽子を作る事に決まりました。

柳川敬事



## ボランティア大募集!!

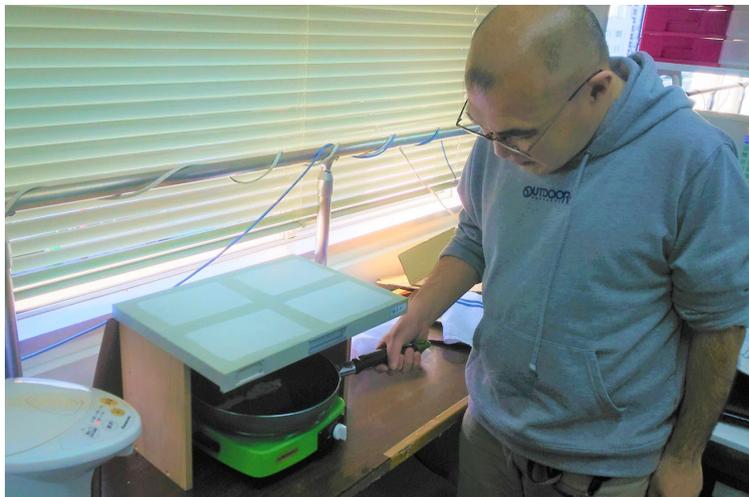
あなたに手伝ってほしいこと（日中活動）

- ①、昼食の介助・トイレの介助  
（午前11時30分～午後4時00分）
- ②、外出・散歩の手伝い（近所の公園に行く・散策をする）
- ③、福祉車両の助手（午前9時00分～11時30分）
- ④、留守番・電話応対（職員が送迎に出てる間の留守番、午前9時00分～11時30分）
- ⑤、買い物の手伝い（料理部の買い出しなどでの、メンバーの付き添いの手伝い）

# ボランティア大募集!!

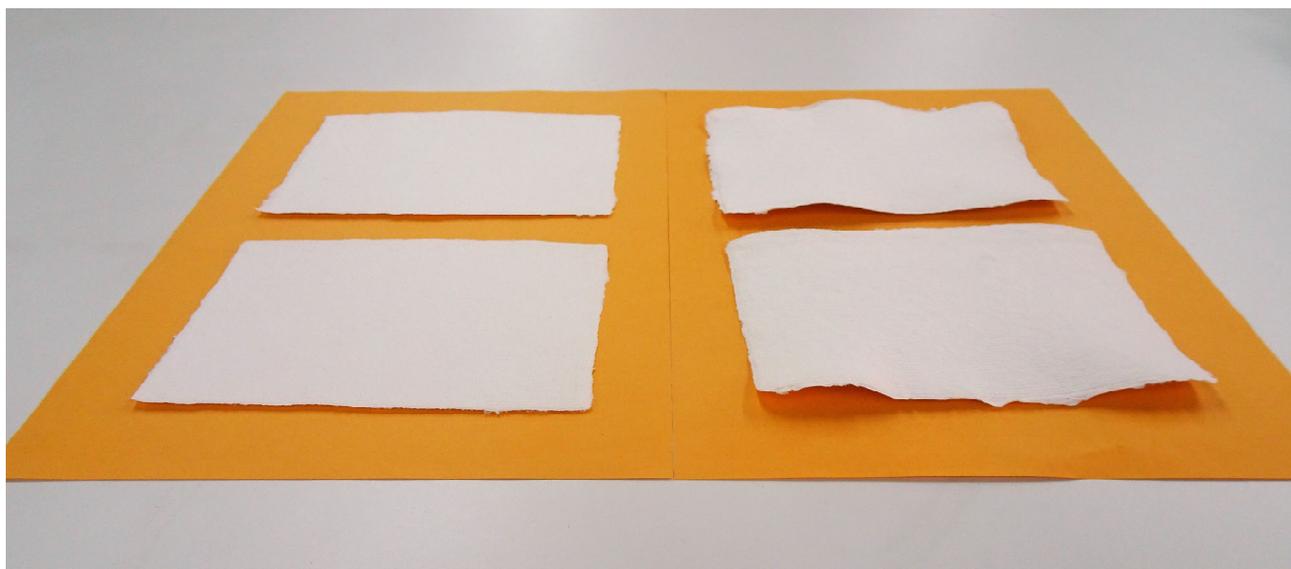
あなたに手伝ってほしいこと（日中活動）

## ⑥、作業の工夫の相談



上の写真は朝生君が和紙はがきを乾かすために電熱器で熱したお湯の上で温められたステンレスの板で乾かしています。しかし納得のいくものではありませんでした…。右の写真は暗い場所で自然乾燥しているところですが、あまり成功率は高くありません。今も試行錯誤を重ねながらやっています。

もし、和紙の乾かし方などアドバイスやアイデアがありましたら教えて下さい！！



左側が上手く乾燥できたはがきです。右側が乾燥に失敗したはがきです。

⑦、作業の手伝い



和紙はがきを裁断してメッセ  
ージカードを作っている矢島  
さん

⑧、昼食後の食器洗い・そうじ・洗たくなどの手伝い（午後1時00分～4時00分）



食器洗いをやって下さる高野  
さん。

- ⑨、行事の手伝い（レクリエーションなどの参加や下見にも行く）  
行事の予定は以下の通りです。お手伝いいただける方は、  
TEL03-6809-4001風の子会までご連絡下さい！！

●今後の行事予定

- 1月22日（火） 初詣（川崎大師）  
2月23日（土） 料理教室  
5月25日（土） 外に出よう

⑩、人生相談（僕たちの悩みを聞く手伝い）

皆さんの空いた時間で良いので、ご協力をよろしくお願いしま～す！！！！

## クラブ活動報告（11月24日（土））、ボラ募集

### 手芸部です(^▽^)/

手芸部の手伝い（デザインを考えてくれる人・一緒に作ってくれる人）を募集しています！！

ボランティアの田中マサ子さんと、一緒にマフラーを、一生懸命たくさん上手に丁寧に頑張りました。

齋藤 臣一



### 料理部です(^▽^)/

料理部の手伝い（障がい者の調理補助・買い出し・片付けなどをしてくれる人）を募集しています！！

11月の料理部は職員の平沼さんの提案で韓国で今人気のホットクというものを作った。ウインナーとチーズを小麦粉で練ったもので巻いてパン粉をつけて揚げるのだ。ちょっと変わったアメリカンドックという感じでおいしかった。オレンジゼリーも作ったのだけれどゼラチンが少なかったのか固まりきらずにシャーベットもどきになってしまった。小野田さんが持ってきてくれたみかんの方がおいしかった。



小野塚 航



アの中嶋さん  
ホットクをほおぼるボランティア

## クラブ活動報告(11月24日(土))、ボラ募集

### 麻雀部です(^▽^)/

マーじゃん部の手伝い(教えてくれる人・一緒に参加してくれる人)募集しています！！

今月(十一月)のマーじゃんクラブでは、僕(田中)の圧勝勝ちをしました。次回も頑張るぞ～

田中 聡



盛り上がりを見せる麻雀部。



### ぶらり部です(^▽^)/ 今回は江戸東京博物館に行ってきました!

ぶらり部の手伝い(散歩の付き添い、車イスを押してくれる人)を募集しています！！

ブラリブは、廣瀬さん江戸東京博物館行った。廣瀬さん、柳川さん、岡本さん、小林さん、河原さん、楽しかった。また行きたいよろしくお願いします。

松本 恵司



江戸東京博物館での集合写真。

# バリアフリーよもやま話

## 第77回 「優先席（2）」 岡本 明

前回に引き続いて優先席のお話です。優先席については、「元気そうな若者が譲らない」、「譲ったのに怒られた」など、ネット上でも話題が満載です。また「譲ろうかどうしようかと迷ってしまう」という話もよく聞きます（このへんは日本人特有の「シャイ」なところが出ているという気もしますが）。では、海外ではどうなのかとみると、優先席やこれに類したものは多くの国にもありますが、やはり同じようなトラブルや問題はあるようです。ただ、日本より少し優先席の意味が浸透しているようにも思います。



お隣の韓国ではいわゆる優先席は漢字で「老弱者席（ノヤクチャソク）」と書いてあります。中国は「愛心専座」、台湾は「博愛座」、香港は「優先座」です。英語ではプライオリティシート（priority seat 優先席）あるいはコーテジシート（courtesy seat 親切席、好意席）といいます。

ちょっと変わったところでは、韓国には「妊産婦配慮席」というのがあるそうです。大田（デジョン）都市鉄道公社では「妊産婦配慮席」を設け、「ここは妊産婦配慮席です」と書かれたテディベアを置いています。とくに妊娠初期には見た目だけではわからず、席を譲ってもらえないので、常に席をあけておくためにテディベアぬいぐるみを置いておこうというわけです。ピンク色の座席になっています。さらにその床には『明日の主人公のための席です』と書かれているのです。なかなか洒落た配慮ですね。

タイには「僧侶優先席」というのがあるそうです。でもこれは、お坊さんは女性の体に触れてはならないという教えを守るためだそうです。

先日、ある大学で留学生との優先席に関するディスカッションに参加しました。また別の日には他の大学の留学生とも話す機会がありました。アジア、ヨーロッパ、ロシア、北米などからの学生がそれぞれの国の優先席について語ってくれました。

ニューヨーク州では席を譲らないと50ドルの罰金だそうです。小さいころから優先席には座ってはいけないと教えられているということです。私も若いころ、ワシントンの地下鉄で気づかずに priority seat に座っていたら、前にいた学生から「priority seat！」とはっきり注意されたことがあります。

オランダでは、お年寄りが乗ってくる前に席を立つように小学校で教えるそうです。譲る、という行為を見えないようにするのですね。

インドネシアでは、座っている若い人などの膝をたたいて席を譲るように注意する専任の係員が回っているそうです。譲らない人が多いということでしょうか。

タイの留学生によると、「女性に触れてしまわないようにという理由は知らなかったが、普通の人や僧侶優先席に座るなどとんでもない」と言っていました。お坊さんとはとても尊敬されているから、ということです。

多くの学生が、「なぜ日本では席を譲らないのか分からない」、「譲るかどうか迷うのはどうしてだろう」と言います。「はっきり言えばいいのに」というわけです。「日本には付度があるからねえ」とごまかしたのですが（笑）。

一方、香港からの留学生は、「座らせろ」と強要する老人も多いし、空いている優先席に座るのは心理的に圧迫感があると言います。イギリスでは、「席を譲ってください」バッジを配布しているそうです。日本の「ヘルプマーク」のようなものではないでしょうか。

各国それぞれですね。



**田中**

**聡連載**



## 風〇〇サスペンス劇場

現場検証には、AさんT君そして急いで駆けつけた会長も加わり検証をした。

その頃Yさんは、ヘルパーの「タツヤ」とお出かけをしていた。

この爆破事件があったため、一週間の活動休止になった。

その間Aさんは、ほかの職員と会長と朝から現場検証に立ち会う毎日だった。

T君はこれのショックで体調を崩して、美人ナース「Mika」がいる病院へ十日間入院をした。

仕事姿を見たT君は、益々美人ナース「Mika」のことを好きになっていた。

そしてT君が入院をしている間、活気が全然なく暗い雰囲気になっていた。

続く

**SATOSHI・TANAKA**



## 写真募集のお願い



現在風の子会では、過去～現在までの風の子会の活動などを収めた写真を募集しております。

アナログやデジタル何でも構いませんのでもしお持ちでしたら、風の子会までご連絡、もしくはお送りください。よろしく願いいたします。（なお送って頂いた写真は原則お返しいたします。）

連絡先

特定非営利活動法人 風の子会

〒108-0022 東京都港区海岸 3-3-18

芝浦日新ビル5階

TEL: 03 (6809) 4001 FAX: 03 (6809) 4002

Email: kazenoko@kazenokokai.or.jp

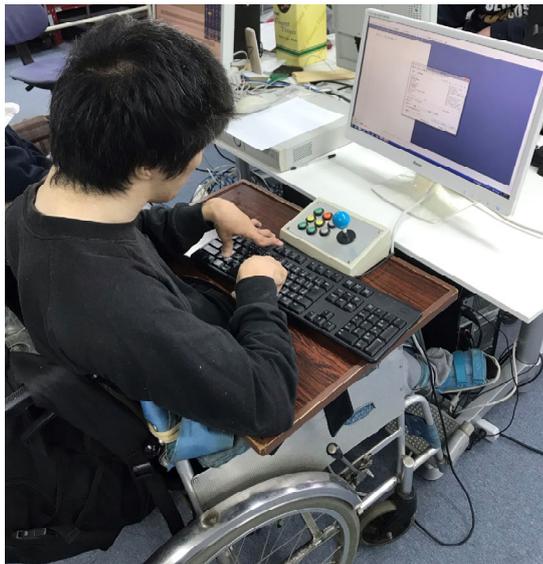
担当: 秋葉 博

## 敬事の料理コーナー

①、野菜キーマカレーです。野菜は細長く切ります。フライパンにひき肉を入れて3分間炒めます。肉に火が通ったら皿にのせます。野菜をフライパンに入れて1分間炒めます。ひき肉も加えます。キーマカレーの素を入れたら材料を炒めます。塩とコショウをしてライスにかけて出来上がりです。ウスターソースと目玉焼きをのせてもおいしいです。

②、いろいろたこ焼きです。ボールに小麦粉と水と和風ダシの素を入れます。5分間かき混ぜます。たこ焼き機に油をひき生地を流し入れます。たこのかわりにチーズを入れます。焼き目がついたらひっくり返します。ソースをかけて出来上がりです。合う具。魚肉ソーセージ、茹でたポテト、たくあん、チョコ。パーティー料理にピッタリです。

③、巻きまきケーキ。ホットケーキの中に生クリーム、オレンジ、バナナを入れて、巻きます。ジャム、キウイ、りんごを入れて、巻きます。ボールに小麦粉、卵、ミルクを入れます。3分間かきまぜます。フライパンに油をひき、生地を流し入れます。1分焼きます。生地の完成です。



柳川 敬事

←会報記事を作る柳川さん。

## 恵司のうぶやき

盛り上がり  
ビンゴ大会  
布団かば  
山形県は雪降ったの  
どれくらい積もるの

けいじ



## 田中 聡のつぶやき

今年は、掛橋さんと一緒に「外に出よう」の実行委員を行いました。やった～～という達成感があった一年だったと思います。次回は、小野田さんと共に行います。助け合いながら、頑張りま～す。

田中 聡



←会報記事を書いている  
最中の田中さん。

## 小野塚のぼやき

世の中を達観できるほど人生を長く生きてきた訳ではないけれど、人に何かを誇れるようなことをしてきた訳でもないけれど、僕なりにそれなりに生きてきたつもりではあるけれど、年を重ねるにつれてできることを選択肢が限られてくるようになり、そういう自分に対して「仕方ない」と言い聞かせるにつれて諦念の観を抱くようになりつつあるのだけれど、その一方で「まだできるんじゃないか、楽しめるんじゃないか」と抗い、足掻きたくなる気持ちも心のどこかにおいて、その二つのアンビバレントの間に身動きがとれなくなりつつある中で、それでもなんとかもがきながら必死に何かを見出したいという欲求に駆られたりもするのだけれど、体が思うように動かず諦めざるを得ない場面に何度も遭遇する度に、悲観主義的な何かに全身を覆われてしまったかのような寒気を感じてしまう今日この頃。

小野塚 航



↑会報記事を書いている最中の  
小野塚さん（左）。

## 掛橋 竜也のつぶやき

健康について

私は若い頃は、健康の為トレーニングジムに通い身体を鍛えていましたが、だんだん面倒臭くなり歩かなくなってしまいました。そのおかげで太りすぎて体重が増えて歩くのが困難になってきました。

掛橋 竜也



## 所長のためいき

12月25日で風の子会が引っ越して丸1年が経ちました。引っ越し当初は駐車場の問題やメンバーの乗せ降ろしの問題など問題が山積みでした。しかし今はやっと落ち着いたかなと思います。そしてあっという間の1年でした。

来年に向けての課題は（この号が出る頃には今年になってますが・・・）まず、新規メンバー受け入れのための送迎体制の強化です。送迎を重視している当会ですが、ハローワークに運転手の求人を出しているのですが応募がないのが現状です。そして、もう一つ課題としては和紙はがきです。以前に比べて和紙はがきはとても上手くなりました。しかし本号にも書いてあるとおり乾かし方が上手くいきません。来年はそこが課題だと思います。

それでは読者の皆さん今年1年ありがとうございました。来年もよろしくお願ひします。

### ひとりぼっちの障害者をなくそう 特定非営利活動法人・風の子会 ～定価40円～

和柳松田小太  
栗川本村野田  
頭 塚  
太敬恵亮 圭  
郎事司彦航子

企画編集メンバー

幸三塚田太  
木田中田

高直愛  
史人基聡稔

編集人：【高浜生活実習所】  
生活介護、就労継続支援B型

〒108-0022

東京都港区海岸3-3-18 芝浦日新ビル5階

TEL 03(6809)4001 FAX 03(6809)4002

ホームページ：<http://www.kazenokokai.or.jp/>

ブログ：<http://kazenokokai.blogspot.com>

発行人：障害者団体定期刊行物協会  
東京都世田谷区砧6-26-21

